

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事業実績と効果検証

●令和3年度南風原町交付限度額 254,933千円

単位：千円

| No | 交付金事業の名称 | 事業概要 | 担当課 | 事業費 | 交付金 充当額 | 事業実績 | 効果・検証 | 感染防 止対策 | 経済的 影響軽 減策 | その他 (人的 支援 等) |
|----|----------------------------------|--|-------|--------|------------|---|---|------------|------------------|------------------------|
| 1 | 公共施設等コロナ感染症拡大防止対策事業 | 役場庁舎等公共施設の衛生環境を保つため、消毒液等の資材を購入する。 | 総務課 | 293 | 279 | 公共施設の感染防止対策として消耗品を購入した。 ・アルコール：36缶 ・キッチンペーパー：101袋 ・手袋：31箱 | 庁舎利用者及び職員の感染防止対策が実施できた。 | ○ | | |
| 2 | 新型コロナ感染症拡大防止広報強化事業 | 新型コロナウイルス感染症に関する情報の広報活動を強化するため、広報誌を半ページカラー印刷にする。 | 総務課 | 501 | 477 | R3.5~R4.4月号 各月15,600部発行 | 半ページカラーにしたことにより、目に見て分かる情報発信になっていると町民より反響があった。 | | | ○ |
| 3 | 児童手当現況確認届事業 | 窓口受け付けしている児童手当現況届を郵送受付へ変更し新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。 | こども課 | 390 | 372 | 窓口受付時の感染防止を図るため返信用封筒を同封し、郵送での受付を可能とした。現況届対象世帯の84.4%が郵送受付があった。 | 窓口受付から郵送受付へ変更し庁舎利用者及び職員の感染防止対策が実施できた。 | ○ | | |
| 4 | ひとり親世帯に対する生活支援補助事業 | 感染拡大の影響を大きく受けていることが懸念されるひとり親世帯への生活を支援するため、児童扶養手当受給世帯へ児童一人あたり3万円を支給する。 | こども課 | 29,655 | 28,242 | 児童扶養手当受給世帯へ児童一人あたり3万円を支給した。 ・支給実績 551世帯 対象児童 931人 | ひとり親世帯に対する生活支援をおこなうことができた。 | | ○ | |
| 5 | | | | | | | | | | |
| 6 | 健診時感染拡大防止事業 | 各種健診時の感染対策に必要な物品を購入することで、コロナウイルスによる感染拡大防止を行う。 | 国保年金課 | 577 | 549 | 各種健診事業時の感染症対策として必要な物品を購入した。 ・消毒液 27個 ・非接触型体温計 4個 | 各種健診事業を行うにあたり、検温、消毒などの感染防止対策を行う事ができた。 | ○ | | |
| 7 | 健康づくり支援事業 | 新生児訪問や相談会で行っている子育てに関する事や栄養指導に関する情報、成人への栄養指導に関する情報を、教材を郵送し発信、電話での相談・指導を行うことで、新型コロナウイルスの感染予防を図りながら子育て支援を行う。 | 国保年金課 | 3,646 | 3,473 | 子育て支援や成人への栄養指導などに必要な教材配布等を行った。また、感染症拡大により健診事業の中止・延期時に通知を送付し感染症防止対策を講じた。 ・栄養指導教材640枚 | 子育て支援や栄養指導を行うにあたり、郵送配布により密を避けることで感染防止対策を行う事ができた。 | ○ | | |
| 8 | ちむぐる館新型コロナ感染拡大防止対策事業 | ちむぐる館の感染拡大防止を図る観点から十分な換気をしながら適切な室温管理を図るため、空調機を改修し環境整備を行う。また、健康増進室において管理嘱託員を配置し、利用人数を制限しながら、健康器具の消毒作業、室内換気作業を徹底して行い町民が安心して運動を行える環境を整える。 | 国保年金課 | 4,779 | 4,551 | ちむぐる館の感染防止対策に必要な消耗品、備品等を購入した。 ・消毒液 3個 ・アクリルパーテーション5個 | ちむぐる館利用者への検温、消毒のほか、健康増進室の換気、消毒などを行う事で感染防止対策を行う事ができた。 | ○ | | |
| 9 | 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る高齢者の見守り・介護予防事業 | コロナウイルスの影響で高齢者の通いの場が休止となり、高齢者が外出や人と会う機会が減少した影響により、フレイルや認知症等が進行するおそれがあるため、会計年度任用職員の看護師1名を配置し、予防と相談支援を図る。 | 保健福祉課 | 3,317 | 3,159 | 高齢者の通いの場（ミニデイやサロン）が休止となり、外出や人と会う機会が減少し、フレイルやサルコペニア、認知症の進行を予防するため看護師1名を配置した。 感染防止対策の消耗品等の購入 | 新型コロナウイルス感染拡大の影響で高齢者の外出機会が減少する中、高齢者宅へ個別訪問し、相談支援の強化を図ることができた。また、ワクチン接種についても促すことができた。 | | | ○ |
| 10 | 高齢者・障がい者生活支援事業 | 高齢者や障がい者の介護者等が感染又は感染疑いに伴い、介護者不在の状況で、介護保険サービスや障害福祉サービスが利用できない場合において、訪問介護又は訪問看護、短期宿泊等のサービスを提供し安全・安心な生活を支援する。 | 保健福祉課 | 0 | 0 | 7カ所の事業所との委託契約は結んでいたが対象者がいなかったため事業実績はなし。 | 事業実績はなかったが、新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、介護者不在の状況になることも想定されるため、継続して事業を実施する必要がある。 | ○ | | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事業実績と効果検証

●令和3年度南風原町交付限度額 254,933千円

単位：千円

| No | 交付金事業の名称 | 事業概要 | 担当課 | 事業費 | 交付金 充当額 | 事業実績 | 効果・検証 | 感染防 止対策 | 経済的 影響軽 減策 | その他 (人的 支援 等) |
|----|-------------------------------|--|---------|---------|------------|---|--|------------|------------------|------------------------|
| 11 | 遠隔手話通訳推進事業 | 感染拡大防止のために手話通訳者等が同行しての相談や受診が困難な状況において、意志疎通を遠隔で実施できるよう環境整備を行う。 | 保健福祉課 | 239 | 227 | 手話通訳を遠隔で実施できるよう環境整備を行った。また、手話通訳時の感染防止対策に要する物品（透明マスク、手指消毒用アルコール等）を購入した。 | ・感染防止対策の観点から同行支援が難しい場合でも遠隔による手話通訳の対応ができた。 ・透明マスク等の用品を整えたことで通訳者の感染対策を図ることができた。 | ○ | | |
| 12 | 新型コロナウイルスワクチン接種にかかる高齢者の移動支援事業 | 新型コロナウイルスワクチン接種会場への移動手段がない高齢者に対し、タクシー利用料金を助成することで、接種率の向上を図る。 | 保健福祉課 | 1,170 | 1,114 | ・契約タクシー会社：11箇所 ・委託実績額：377,860円 ・配布チケット使用済：491件 | 新型コロナウイルスワクチン接種会場への移動手段がない高齢者にタクシーチケットを往復分交付したことで、接種を躊躇していた高齢者の接種率の向上を図ることができた。 | | | ○ |
| 13 | テレワーク人材育成事業 | 自宅に居ながら企業等から仕事を請け負うテレワーク業務に従事する人材の育成やその業務の斡旋などを行うことにより、町民の新たな収入源確保に繋げ、新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の低迷を緩和し、感染症に強い地域経済を構築する。 | 産業振興課 | 6,600 | 6,286 | テレワーカーの募集、育成及び業務斡旋を行った。 ・育成人数 52人 ・業務斡旋人数 延べ61人 | コロナウイルスの影響を受けにくい、また多様化する業務形態へ対応できる地域経済の構築に寄与することができた。 | | | ○ |
| 14 | 地域消費促進事業 | 新型コロナウイルス感染拡大の影響による地域経済の低迷からの回復と減収となった事業所を支援するため、町民1人あたり3千円分の商品券を配布し地域消費を促進し地域経済の活性化を図る。 | 産業振興課 | 124,671 | 118,433 | 地域商品券を配布し、新型コロナウイルス感染拡大の影響により低迷している地域経済の活性化を図った。 ・商品券等発行総額 108,793千円 | 町内利用に限った商品券を発行することで、町内事業者に対し支援するとともに、低迷する地域経済にの活性化に寄与することができた。 | | ○ | |
| 15 | 学校施設環境整備事業（トイレ洋式化） | 学校施設内の便器を蓋付き洋式便座に変更、幼稚園の汚物流しを設置することでトイレからの感染を予防する。 | 教育総務課 | 22,722 | 21,639 | トイレからの感染予防の為に、小・中学校の便器を蓋付き洋式便座に変更、幼稚園に汚物流しを設置した。 ・南風小学校(便器4基)、津嘉山小学校(便器5基)、翔南小学校(便器23基)、南風原中学校(便器3基)南星中学校(便器35基) 翔南幼稚園(汚物流し1基) | 学校施設内の便器を蓋付き洋式便器に変更、幼稚園の汚物流しを設置することで、学校での感染拡大を防止することができた。 | ○ | | |
| 16 | 地域交流センター等公共施設安全・安心確保事業 | 公共施設での新型コロナウイルス感染拡大の防止に必要な物品等を購入する。 | 生涯学習文化課 | 429 | 409 | 公共施設（公民館・図書館・文化センター）の感染防止対策に必要な消耗品、備品等を購入した。 ・消耗品（消毒液等） ・備品（足踏み式手指消毒器6台） | 施設利用にあたり消毒などの感染防止対策を行い、施設内での感染拡大を防止を図ることができた。 | ○ | | |
| 17 | 子育て世帯支援活動事業 | コロナウイルス感染防止期に家庭保育を行った園児の保護者へ保育料助成及び保育料減免をおこなった認可外保育施設への支援を行う。 | こども課 | 3,172 | 3,021 | 家庭保育等を促すために保育料助成等を行った。 ・町内認可外保育施設への支援 4施設 ・町外認可外保育施設へ通園する保護者への助成 21件 | 感染防止対策に協力し、家庭保育を行った園児の保護者又は保育料減免を行った施設に対して経済的支援をすることができた。 | | ○ | |
| 18 | 疾病予防対策事業費等補助金 | （新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業） 感染拡大や重症化防止する観点から、一定の高齢者等の高齢者が本人の希望により検査を行う場合に、検査費用を助成することで、重症者の増加抑制に取り組む。 | 保健福祉課 | 119 | 57 | PCR検査実施件数：18件 | 新規で介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業を利用する方などにPCR検査を実施し、スムーズなサービス等利用に繋げることができた。 | ○ | | |
| 19 | 緊急事態宣言延長に伴う地域産業支援事業 | 令和3年4月以降に国・県により実施されている「沖縄県緊急事態宣言等」を受け売上が大きく落ち込んだ事業者（県が支給する協力金の対象外となる事業者）に対し事業の継続と意欲を維持するため1事業所あたり100千円の支援金を支給する。 | 産業振興課 | 41,665 | 41,310 | 新型コロナウイルス感染拡大の影響により減収となった事業所に給付金を支給した。 ・支給件数 416件 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収益が減少した事業者に対し支援することで、町内事業者の事業継続に寄与することができた。 | | ○ | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事業実績と効果検証

●令和3年度南風原町交付限度額 254,933千円

単位：千円

| No | 交付金事業の名称 | 事業概要 | 担当課 | 事業費 | 交付金 充当額 | 事業実績 | 効果・検証 | 感染防 止対策 | 経済的 影響軽 減策 | その他 (人的 支援 等) |
|----|----------------|--|-------|--------|------------|--|---|------------|------------------|------------------------|
| 20 | 子ども・子育て支援交付金 | (新型コロナウイルス感染症対策支援事業) 事業所が感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供するための支援を行う。 | こども課 | 11,269 | 3,589 | 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費に対する補助等を行った。 ・私立保育園への補助(延長保育事業(9園)、地域子育て支援拠点事業(2園)) ・病児保育事業における補助(1施設) ・ファミリーサポートセンター事業に対する補助 ・公立宮平保育所における消耗品費と備品購入費(一時預かり事業、子育て支援拠点事業) ・学童クラブへの補助(25学童クラブ) | 各事業における感染症対策を目的として、公立の施設でのマスクや消毒液、空気清浄機などの購入、私立の保育施設や学童クラブ等にも感染症対策に必要な経費に対する補助を行うことで、感染症対策を徹底し、事業を継続的に提供することができた。 | ○ | | |
| 21 | 公立学校情報機器整備費補助金 | (GIGAスクールサポーター配置支援事業) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校等におけるオンライン授業を円滑に進めるため、GIGAスクールサポーターを配置し、一人一台端末の整備向け使用マニュアルなどの作成を行う。 | 学校教育課 | 1,525 | 726 | オンライン授業等が円滑に行えるようにGIGAスクールサポーターを配置した。 ・配置人数 1名 | 新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン授業等が増加する中、GIGAスクールサポーターを配置したことで、円滑に実施することができ、学びの保障を確保することができた。 | | | ○ |
| 22 | 疾病予防対策事業費等補助金 | (予防接種法に基づく定期接種(ロタウイルスワクチン)に係るマイナンバー情報連携体制整備事業) ロタウイルスワクチンの定期接種に伴うマイナンバー情報連携に関連して、健康管理システム内の予防接種台帳の改修及び情報連携のための団体内統合宛名の改修を実施し、新型コロナウイルス等の感染症感染拡大時の情報連携体制を強化する。 | 国保年金課 | 535 | 51 | ロタウイルスワクチンの定期接種に伴うマイナンバー情報連携に関連して、健康管理システム内の予防接種台帳の改修及び情報連携のための団体内統合宛名の改修を実施した。 | 新型コロナウイルス等の感染症感染拡大時における予防接種の情報連携体制の強化を図ることができた。 | ○ | | |
| 23 | 保育対策事業費補助金 | (保育環境改善等事業(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)) 事業所が感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくための支援を行う。 | こども課 | 14,260 | 6,791 | 新型コロナウイルス感染症対策に要する経費に対する補助等を行った。 ・公立宮平保育所、町立児童館(4カ所)における感染症対策に必要な消耗品や備品の購入 ・教育・保育施設、地域型保育施設、認可外保育施設(31施設)への補助 | 公立施設のマスクや消毒液、サーキュレーターなど感染症対策に必要な消耗品や備品などの購入、私立保育施設等の感染症対策に必要な経費に対する補助を行うことで、感染症対策を徹底し、事業を継続的に提供することができた。 | ○ | | |
| 24 | 保育対策事業費補助金 | (保育所等におけるICT化推進等事業) 保育所等における業務のICT化等を推進することにより、新型コロナウイルス感染拡大時の連絡体制の強化や保育士等の業務負担の軽減を図り、保育士等が働きやすい環境を整備する。 | こども課 | 3,750 | 1,191 | 保育所等における業務のICT化を推進するための補助を行った。 ・教育・保育施設、地域型保育施設(5施設) | 保育所等における業務のICT化を推進することにより、新型コロナウイルス発生時や感染拡大時の連絡がスムーズにできた。また、保育士等の業務負担の軽減にもつながった。 | ○ | | |
| 25 | 疾病予防対策事業費等補助金 | (健(検)診結果等の様式の標準化整備事業) 住民の健(検)診結果の情報について、PHRへの対応を踏まえた国が定めた標準的な電子媒体の様式となるよう健康管理システムの改修を実施し、新型コロナウイルス等の感染症感染拡大時の情報連携体制を強化する。 | 国保年金課 | 1,518 | 355 | 個人の検診結果の情報について国の標準的な電子媒体様式となるよう必要なシステム改修を行った。 | マイナポータルに係るPHRへの対応が可能となり、コロナ禍の情報連携体制を強化を図ることができた。 | ○ | | |
| 26 | 疾病予防対策事業費等補助金 | (健(検)診情報連携システム整備事業) 健(検)診結果について、個人がマイナポータルを通じて情報閲覧できるよう必要なシステム改修を実施し、新型コロナウイルス等の感染症感染拡大時の情報連携体制を強化する。 | 国保年金課 | 2,838 | 444 | 個人がマイナポータルを通じて情報閲覧できるよう必要なシステム改修を行った。 | 個人がマイナポータルを通じて情報閲覧できる情報連携体制が整った。 | ○ | | |
| 27 | 学校ICT環境整備事業 | 児童生徒へ1人1台の学習用端末を整備し、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、臨時休校や分散登校になった場合でも家庭学習が行えるよう環境構築を図る。また、令和4年度においてクラス増、児童生徒増を見込んでいることから併せて環境構築を行う。 | 学校教育課 | 10,879 | 7,296 | 臨時休校や分散登校に対応できるよう、児童生徒に対し、1人1台端末の整備等を行った。 ・購入端末数 116台 ・端末収納キャビネット 3台 ・無線LANアクセスポイント 3台 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン授業等が増加する中、1人1台端末を整備したことで臨時休校や分散登校時でも、授業等を行うことができ、学びの保障を確保することができた。 | ○ | | |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 事業実績と効果検証

●令和3年度南風原町交付限度額 254,933千円

単位：千円

| No | 交付金事業の名称 | 事業概要 | 担当課 | 事業費 | 交付金 充当額 | 事業実績 | 効果・検証 | 感染防 止対策 | 経済的 影響軽 減策 | その他 (人的 支援 等) |
|----|----------------|------------------------|-------|-------|------------|---|---|------------|------------------|------------------------|
| 28 | 教育支援体制整備事業費補助金 | 幼稚園の感染症対策に必要な消耗品を購入する。 | 教育総務課 | 1,874 | 892 | 町立幼稚園の感染防止対策に必要な消耗品を購入した。 ・感染症委対策消耗品 | 幼稚園運営に必要な用品が確保できた事により、幼稚園での感染拡大を防止することができた。 | ○ | | |